

資料第2号 平成28年度事業計画案及び収支予算案の件

平成28年度事業計画案（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

[事業の概要]

東京都は2020年オリンピック・パラリンピック大会のさらなる先を見据えて「東京都長期ビジョン計画」～世界一の国際都市・東京の実現を旨として～を発表（平成26年12月）しました。

これを受けて、「東京都多文化共生推進指針」～世界をリードするグローバル都市へ～を策定（平成28年3月）しました。それぞれの計画推進のための基盤整備として区市町村、区市国際交流協会との連携とサポート機能の強化を謳っています。

一方、八王子市の外国人人口は1万人の大台を記録、市内大学のグローバル戦略の取り組みや、八王子駅北口、産業交流拠点（国際コンベンションセンター構想）の整備前進等の国際都市化の流れの中で、市からの委託料が増加している一方で、市補助金は増加する見通しもなく、協会の業務改善も限界にきています。

このような、当協会を取り巻く環境の変化に対応するため中間支援組織の特色と実績を活かし下記の重点課題に取り組みます。

平成28年度の重点課題

中間支援組織としての機能発揮のため、自主財源の確保・組織基盤の強化策（法人化）や企業、大学、各種団体などの提携協力する協働の関係を構築し多文化共生推進社会の早期実現を目指します。また、外国人のためのサポートデスク等の相談件数増加や内容の多様化、高度化に対応するため、相談業務の充実を図り多くの利用者の利便性の向上に努めます。

I. 『生活・コミュニケーション支援事業』

1. 「語学ボランティア」

語学ボランティアは当協会事業の基盤的役割を果たしています。

協会事業の各種通訳・翻訳のほか、外国人市民のための生活情報等や企業、民間団体、個人から依頼される通訳・翻訳を行います。

語学ボランティアの懇談会や人材育成を目的とした研修会を開催します。

2. 「医療ボランティア」

医療機関に医療通訳ボランティアを派遣するとともに、提携病院の拡大と連携に努めます。外国人市民が安心して医療が受けられるよう様々な提案をし、企画実施します。

また、医療ボランティアのスキルアップを目的とした研修会を実施します。

3. 「留学生のための就職支援セミナー」

行政、就職斡旋機関や受け入れ企業の協力を得て、留学生のための「就職支援セミナー」や「企業めぐり」を実施します。

4. 「日本語ボランティア養成講座」

外国人市民の日本語学習支援のための支援者を養成する「日本語ボランティア基礎講座」、「日本語ボランティア・ステップアップ講座」を開催します。講座修了生が当協会学習支援教室や協会加盟団体会員の日本語教室での活動できるようにします。

5. 「防災・災害対応」

市民センターの防災訓練や八王子市総合防災訓練に外国市人市民、語学ボランティアとともに参加し、体験学習を通して啓発活動に努めます。

6. 「学習支援」

日本生まれの日本語で育った外国につながる子どもたちと来日期間が短い子どもたちへの特徴を踏まえてそれぞれの対応の仕方を検討しながら「学習と居場所」を確保できる支援をしていきます。外国人枠がない多摩地区での高校受験は非常に困難なため、本年も「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」を開催します。

7. 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」の開催

東京都と共催で、英語上級者向け講座と英語初級者向け講座を開催します。

II. 『国際交流事業』

1. 「八王子国際交流フェスティバル」

外国人市民、留学生、日本人市民、当協会個人会員の参加を幅広く呼びかけ、市制 100 周年記念プレ事業として国際色豊かなイベントや展示、講演など参加型の交流ができるイベントを企画・運営します。

八王子学生委員会、JICA、八王子市と協働し、諸団体の後援、協賛を得て実施します。

2. 「世界の人とふれあいタイム」

外国人ゲストスピーカーの発表による、その国々の文化、歴史などを理解し、参加者が楽しく交流できるよう、充実したイベントを年5回開催します。

3. 「地域における国際交流」

地域の外国人市民と地域住民や祭典出展団体との国際交流促進を目的に、今年も「第37回八王子いちよう祭り」に国際理解、国際交流をテーマに参加します。

III. 『国際理解事業』

1. 「国際理解教育」

学校での国際理解教育授業への協力や職場体験学習の受け入れに協力します。

2. 「語学シリーズ」

市民に語学学習を通してそれぞれの国の文化や歴史を理解してもらい、国際理解や多文化共生社会の促進に貢献します。年間5～6言語、10コース以上の講座を実施します。

IV. 『広報事業』

テレビ、新聞、ミニコミ紙等への広報活動をさらに進めるとともに、会報、ホームページ、Facebookを通じ協会の活動をタイムリーに情報提供していきます。外国人市民コミュニティや当協会団体会員、賛助会員等の活動や情報を取材し充実した紙面づくりに努めます。

V. 『八王子市からの受託事業』

1. 「在住外国人のためのサポートデスク」

外国人市民に関する各種相談・問い合わせへの対応を行います。また、月1回「行政書士による外国人個別相談」を引き続き行います。また、語学ボランティアによる中国語など多言語で対応できる日を設定して、サポートデスク機能を強化します。

2. 「外国人のための無料専門家相談会」

平成29年2月26（日）に専門家（弁護士、行政書士、社会保険労務士、税理士）や市の相談員による外国人市民のための無料相談会を、都内関連団体との連携をとりながら開催します。

3. 「外国人市民の地域への防災訓練参加」

外国人市民を対象に、災害時の対応等も含めた外国人の防災意識の向上を図るとともに外国人市民と地域のつながりのきっかけづくりとするため、町会・自治会等と連携し外国人市民を対象とした地域の防災訓練を2か所で実施します。また、災害ヘルプカードを増刷し外国人市民に広く配布します。

4. 「国際理解教育プログラム普及および講演会等」

学校教員のためのワークショップ講演会を実施します。

5. 「コミュニケーション支援」

日本人市民向けの外国人にとってわかりやすい日本語「やさしい日本語講座」を実施します。また Facebook で6言語のコミュニティを運営し、外国人市民のネットワークの構築および外国人キーパーソンの育成を行います。

VI. 『中長期に向けたプロジェクト委員会』

法人化の早期実現に向け、引き続き関係先のご理解を得る活動を推進します。

特に、市民の皆様のご理解とご支援を得るための情宣活動を積極的に推進します。

また、市財政が厳しい中で、法人化の問題とは切り離して自主財源の確保・充実を図り、財政基盤の強化を進めていきます。

VII. 『協会内の横断的活動』など

各事業を円滑かつ効率的に実施していくにあたり、各委員会や会員との情報交換、課題の共有を目的に、委員長会議、団体ネットワーク会議、個人会員懇談会を開催します。

また、東京都国際交流員会、近隣の国際交流協会、市内中間支援組織、大学コンソーシアム、市内大学国際交流部署などとの交流や情報交換などにも積極的に取り組んでいきます。

また「八王子古本まつり」等の市民主催のイベント等にも参加します。

<主催事業>

I. 生活コミュニケーション支援事業

1. 事業名： 語学ボランティア

- ・「外国人相談」「日本語を母語としない親子のための高校進学ガイダンス」などの通訳を行う。
- ・「八王子インフォメーションセンター」からの電話での通訳を行う。
- ・医療通訳や災害時通訳を行う。
- ・協会の会報、ホームページなどの翻訳を行う。
- ・民間団体、個人から依頼の通訳、翻訳を行う。
- ・語学ボランティアのスキルアップと交流を目的に「語学ボランティア懇談会」を開催する。
- ・語学ボランティアの活躍の場を広げるようにする。

2. 事業名： 医療ボランティア（委員会）

- ・外国人の患者等からの依頼により、医療機関での診療にあたり医療通訳ボランティアの派遣を行う。
- ・提携病院の拡大と連携を強化するとともに、外国人市民への一層の周知を図る。
- ・外国人の受け入れ可能な病院、医院の情報、外国人市民への医療情報の提供を充実させる。
- ・医療通訳の研修会を実施し、スキルアップを図る。

3. 事業名： 留学生のための就職支援セミナー

- ・わが国および八王子の企業に就職を目指している留学生のために、国の就職斡旋・相談機関である東京外国人雇用サービスセンターや八王子の企業の協力を得て、「就職支援セミナー」を11月26日(土)に開催する。
- ・日本の企業に就職した元留学生との交流ラウンジを設ける。
- ・留学生を対象に、八王子市と協働で「八王子市の企業めぐり」を12月7日(水)に実施する。
- ・NPO 法人留学協会との共催、八王子市、八王子商工会議所、大学コンソーシアム八王子の後援を予定している。

4. 事業名： 日本語ボランティア養成講座（委員会）

- ・八王子に住む外国人一人ひとりの日本語学習のニーズにあった支援ができるよう人材を育成する。
- ・地域日本語学習支援ボランティアを始めようとしている人や初心者を対象に地域日本語ボランティア向けに、日本語基礎文法等について学ぶ「日本語ボランティア基礎講座」を6月に開催する。
- ・現在日本語ボランティアとして活動している人を対象に、スキルアップのための「日本語ボランティア・ステップアップ講座」を今秋開催する。
- ・講座終了後は北野学習支援教室や八王子駅前学習支援教室の日本語・教科学習支援者や団体会員が運営している日本語教室などのボランティアとして活動できるように促す。

5. 事業名： 防災・災害対応（委員会）

- ・市民センターの防災訓練や八王子市総合防災訓練に、外国人、語学ボランティアとともに参加し防災意識の向上を図る。（八王子市総合防災訓練は、10月に開催予定）

6. 事業名： 学習支援（委員会）

- ・学習支援体制の充実を図り、未就学の子どもたちの支援を推進する。
- ・外国につながる生徒の高校受験を支援するため、「日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス」を、教育委員会等関係諸機関の協力を得て、10月に実施する。・教育委員会や学校等と連携をとり、八王子地域の外国につながる児童・生徒の教育環境の整備に向けて取り組む。
- ・上記児童・生徒のために日本語や教科学習の支援をしている学習支援教室では、子どもたちのさらなる能力を引き出し居場所となることで、日本に住む市民としての自覚自立を持つように支援を行っていく。
- ・夏休み等を利用して、外国につながる中学生および小学生高学年の学習の集中指導を行う。

7. 事業名： 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」の開催

- ・東京都と共催で6月ころ第2回目の講座を開催する。
- ・「英語上級者向け講座」定員60名（抽選）6月26日
- ・「英語初心者向け講座」定員24名（抽選）6月22日スタート（全5回）

II. 国際交流事業

1. 事業名： 八王子国際交流フェスティバル（委員会）

- ・外国人市民、日本人市民、留学生、個人会員、団体会員など、幅広く市民の参加を募り、イベントや展示、講演など、外国や日本の文化に触れ、楽しく学ぶことができ、かつ外国人市民と日本人市民が国際交流することを目的に開催する。
- ・八王子学生委員会、JICA と共催で実行委員会を組織し（協力：八王子市）で、祝・市制100周年プレ記念事業として、10月2日（日）に開催する。
- ・来場者が自ら参加でき国際交流を楽しめる「参加型」イベントを企画し、大勢の市民、子どもたちに参加してもらえるようにする。
- ・また、団体会員の活動の発表の場を増やして八王子国際協会内のグループ活動をPRするとともに会員拡大の機会とする。

2. 事業名： 世界の人とふれあいタイム（委員会）

- ・外国人ゲストスピーカーを招き、出身国の現状、文化、歴史などを、話や映像などで紹介してもらい、参加者との交流や理解を深める。
- ・「セネガル共和国の話」を4月24日(日)に、「コロンビアの話」を6月26日(日)に開催する。
- ・上記のほかに、9月、11月、平成29年2月に開催を予定する。

3. 事業名： 地域における国際交流 「第37回八王子いちょう祭りに参加」 (11月19日～20日)

- ・昨年同様、「世界の人との国際交流・国際理解」をテーマに参加する。
- ・祝・市制100周年プレ記念事業として実施する。
- ・来場者から好評を頂いている外国人市民による民族音楽、民族舞踊のステージでの披露、外国人留学生のイベント参加や学生広場テントでの多言語版資料の普及配布等の企画運営で八王子国際協会のPRと国際色を彩ります。

III. 国際理解事業

1. 事業名： 国際理解教育（委員会）

- ・学校や教育委員会の要望や依頼に対して協力する。
- ・学校での国際理解教育授業への協力を、「八王子国際協会が進める国際理解教育」に基づき、授業案に沿うように十分な打ち合わせ後、外国人またはファシリテータを派遣協力する。
- ・教育委員会の教職員研修や市内中学校の生徒の職場体験の受け入れに協力する。
- ・市民向け国際理解講座を開催する。

2. 事業名： 語学シリーズ

- ・市民に語学学習を通して、その国の文化・歴史を理解してもらい、国際理解や多文化共生社会の促進に貢献する。
- ・春期講座として、「フランス語でパリから地方へ」と「旅行イタリア語」を5月12日～7月14日（全10回）、「異文化理解のための英文講読」時事英語を5月13日～7月15日（全10回）にそれぞれ実施する。
- ・東京オリンピックを睨んで、5月14日～7月16日（全10回）に、「旅行英語」を実施するとともに、「ネイティブと学ぶやさしい英会話」を新しくスタートする。
- ・年間4～6言語、10コース以上をシミズパーク24の会議室で実施する。

IV. 広報事業（委員会）

- ・外国人市民のコミュニティ、町会・自治会、市民団体、大学、企業、行政との連携を深め、幅広い情報収集と発信を行う。
- ・テレビ、新聞、ミニコミ紙等への対外的な広報活動を展開する。
- ・協会発行の会報について、読みやすい、魅力的な紙面とし、外国人コミュニティの情報や団体会員、賛助会員の情報を掲載して、より充実した内容にレベルアップする。
- ・ホームページ、リーフレット、Facebookなどを活用し、協会の活動をわかりやすく、タイムリーに情報提供していく

＜八王子市からの受託事業＞

1. 事業名： 在住外国人サポートデスク

- ・外国人にかかわる生活・コミュニケーション相談に対応するほか、専門家相談窓口の紹介、暮らしの情報等を提供する。
- ・窓口対応は午前10時～午後5時(日・祝日を除く)
- ・ビザ・在留資格・結婚・離婚等について、行政書士による外国人個別相談を、原則毎月第2土曜日午後2時～5時に実施する。(年12回)
- ・英語、中国語、スペイン語、タガログ語で相談できる日を新たに設定し、相談業務の機能を強化する

2. 事業名： 外国人のための無料専門家相談会 (同左名の委員会)

- ・専門家(弁護士、行政書士、社会保険労務士、税理士)や市の相談員による外国人のための無料専門家相談会を平成29年2月26日(日)に開催する。
- ・東京外国人支援ネットワークによる都内17か所の「リレー相談会」のうちの1回を、八王子市で実施する。

3. 事業名： 外国人市民の町会・自治会の防災訓練参加 (防災・災害対応委員会)

- ・行政、町会・自治会と連携し、外国人市民を対象とした地域の防災訓練を2か所で実施する。
- ・災害ヘルプカードを2,000部増刷して、外国人市民に広く配布する。

4. 事業名： 国際理解教育 (国際理解教育委員会)

- ・教員対象に授業づくりに役立つ、国際理解教育授業研修のためのワークショップ研修会を実施する(1回)

5. 事業名： コミュニケーション支援(外国人コミュニティ支援プロジェクト委員会)

1) 「やさしい日本語」

- ・日本人市民向けに、外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」を提案するために、「やさしい日本語」講座を企画し実施する(年1回)。

2) 外国人市民のネットワークの構築および外国人キーパーソンの育成

- ・外国人市民のネットワークの構築を実施するため、Facebookを活用した各言語の6コミュニティグループの運営をする。
- ・外国人コミュニティを支援するための講習会を開催する。(1回)
- ・交流会を開催する(3回)
- ・Facebookで開設したコミュニティを周知するために、チラシを配布する。
- ・TwitterでFacebookに投稿したことを知らせる。